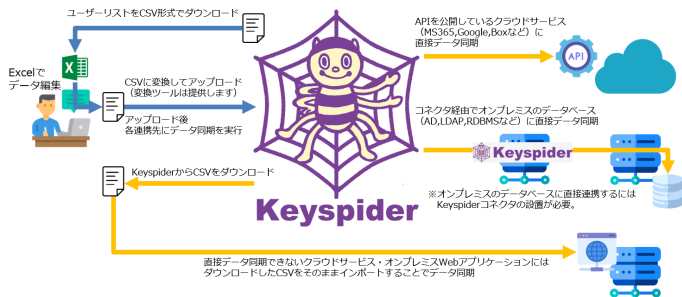


■ Keyspiderを使用したID管理サービスご提案構成の一例

日々のID管理業務はKeyspider上で行います。
外部サービス/システムには、Keyspiderが作ったデータをただ渡すだけです。



■ 補足情報 (2022年7月27日時点)

データ直接同期可能なクラウドサービス	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft365 (Azure AD) Google Workspace Salesforce Box その他、SCIM2.0に準拠したAPIをもつサービス (順次追加)
データ直接同期可能なオンプレミスデータベース ※要Keyspiderコネクタ設置	<ul style="list-style-type: none"> Active Directory LDAP RDBMS (Oracle DB/PostgreSQL/MS SQLなど)
Keyspiderコネクタ動作要件	<ul style="list-style-type: none"> OS : Red Hat Enterprise Linux7または8 (仮想OS可) 2Core以上のCPU/2GB以上のメモリ/10GB以上のストレージ領域 KeyspiderコネクタサーバーからインターネットへSSH (TCP22) の通信許可が必要 Keyspiderコネクタサーバーから各オンプレミスデータベースに必要なプロトコルでの通信許可が必要 (例: LDAPならTCP36)
導入支援サービス	<ul style="list-style-type: none"> ID管理サービス要件定義支援 ID管理サービス設計支援 ID連携テスト支援 ID管理システム導入プロジェクト参加 (SI業務の請負) <p>※上記はいずれも有償となります。費用はお問い合わせください。</p>

- ※「Keyspider」は日本国内におけるKeyspider株式会社登録商標です。
- ※掲載の社名、製品名は一部に各社の商標、登録商標です。
- ※お客様の環境により、構成など異なる場合もございます。
- ※記載された内容は予告なしに変更する場合がございます。

 **Keyspider** 販売総代理店

【お問い合わせ】

株式会社アクシオ 

ゼロトラスト事業本部 営業担当
〒144-0031
東京都品川区西五反田 2-12-19 五反田ビル5階
TEL: 03-3491-0940 mail: info@axio.co.jp
FAX: 03-3491-0943 https://www.axio.co.jp

20220727-00

クラウドサービスはもちろん、オンプレの社内システムとも簡単にID連携できる



Keyspider

クラウド ID 管理サービス Keyspider



多様化する ID 管理を簡単に！ Keyspider 8 つの特徴



簡単・シンプルな ID 管理業務

開通の日から ID 管理

- 初期設定済みで引き渡し
- 設計工程は基本「不要」

Keyspider に難解な設計や設定作業は不要。プロジェクトチームも必要ありません。必要な初期設定が完了した状態で提供。開通したその日から ID 管理が始まります。

ID 管理の負担分散

- ID・権限申請ワークフロー
- パスワードリセット

情シス部門に集中する ID 作成やパスワードの問い合わせ。これを現場のユーザーに委ねることにより、情シス部門の生産性を向上させます。

充実のサポート

- 運用マニュアルの提供
- 導入・運用支援サービス

日々の運用をサポートする運用マニュアルをサービスと合わせて提供。必要であれば、導入にあたっての現状調査や ID 運用の整理などをお手伝いします。

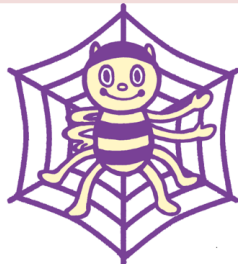


コンプライアンスとセキュリティ

内部統制への対応

- 棚卸し・差分レポート
- 監査ログ

IT 全般統制で求められる定期的な「棚卸しの実施と承認」「ログのモニタリング」。監査担当が求めるこれらの機能・データは、Keyspider に全て用意されています。



Keyspider

不正アクセス抑止

- 異動・退職時の権限制御
- ID 有効期限の管理

ID 管理・権限管理の不徹底から生まれる使用者不明の「幽霊 ID」。これらが生み出される原因を排除し、不正アクセスの脅威からサービスを守ります。



ゼロトラスト対応のデータ同期

多様なサービスと同期

- 各種クラウドサービスに対応
- 1-Click ユーザー同期

リモートワークやゼロトラスト対応で急増するクラウドサービスの利用。これらの ID 管理を統合し、システム管理者を ID 管理業務の負荷から解放します。

「最小特権の原則」実現

- ルールに基づく自動権限割当て
- 同期タイミングの制御

ユーザーの状態（在籍/非在籍、人事上の所属・役職など）に合わせ自動で権限を制御。ゼロトラストが求めるユーザーごとの動的なアクセスコントロールに対応します。

RPA で同期自動化

- RPA をサービス側で標準実装
- お客様側では実行環境不要

RPA 実行環境を標準提供し、従来は対象外とされてきたサービスに ID 管理の範囲を拡大。ID ガバナンスとアクセスコントロールをより広範囲に効かせることができます。